

患者様へ

臨床研究課題名：

『生体腎移植術後早期腎機能に対する cortex recipient weight ratio の有効性についての検討』への参加についての説明

1. 研究の目的：

手術技術や免疫抑制剤の進歩に伴い、生体腎移植は安全に施行できるようになってきました。レシピエントの腎移植術後早期の腎機能を予測できることは、実際の腎機能が予測値に達する場合には、腎移植後の不必要な補液や利尿剤の投与を回避することができ、また、予測値を下回った時には、早期に腎生検を行うための根拠となり、患者様にとって有用な情報となります。私たちは生体腎移植術前にドナーに行われた CT データをもとに、レシピエントの術後早期腎機能を予測する“計算式”を見つけることを目的としています。

2. 対象者：

当院または水戸医療センターで末期腎不全に対して、生体腎移植術を 2007 年 1 月以降に行った、または今後予定されているレシピエント患者様とそのドナーの方。

3. 研究期間

倫理委員会承認～2026 年 1 2 月 3 1 日

4. 方法：

レシピエント、ドナーの手術前、手術後の診療情報を用いて、手術後の腎機能を調べます。

5. 保有する個人情報

個々の患者様が特定できる様な個人情報は一切省き、データは匿名化して使用します。

6. 保有する個人情報の開示手続：

個々の情報をご本人に開示する事は積極的には行いません。どうしてもお知りになりたい場合、下記までご連絡下さい。

7. 本件に関するお問い合わせ先：

本研究について何かお知りになりたいことや、疑問な点がありましたら、担当医師に遠慮なくおたずねください。

本試験の責任医師：高橋 一広 (筑波大学 医学医療系 消化器外科 講師)
湯沢 健治 (水戸医療センター 臓器移植外科)

連絡先：筑波大学附属病院

住所：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

電話: 029-853-3221 (消化器外科、平日 9:00~17:00)

029-853-3110 (救急外来、上記以外の時間帯)

※担当医師または消化器外科の医師を呼び出して下さい。